

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫に対するメソトレキセート大量療法の検討
	研究目的	びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の患者さんでは脳に再発を起こすことがあり、過去の臨床試験の結果に基づき、その予防または治療にメソトレキセート大量療法がしばしば用いられます。しかし、臨床試験には含まれない高齢の方や臓器障害のある方、全身状態が不安定な方を含む当院での実際の診療における有効性、安全性を評価する目的で本研究を行います。
	研究対象者	2014 年 1 月から 2019 年 12 月までに当院でメソトレキセート大量療法を受けたびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の患者さん
	研究期間	西暦 2020 年 3 月 3 日 ~ 西暦 2022 年 12 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	高橋 寛行
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診療科/部局等	血液・腫瘍内科
	共同研究の場合、共同研究機関および各施設での研究責任者	該当なし